



心のおくりびと 東日本大震災復元納棺師 ～思い出が動き出す日～

著 今西乃子

写真 浜田一男

金の星社

家族の大切さ

命

震災のあとに

紹介文

この本は、ひとりの女性が東日本で亡くなった人たちの顔を清め、その遺族の人たちと絆を結ぶ物語です。注目してほしいところは、東日本で震災が起きた時とは別に、震災の後に、どのようなストーリーがあったかです。他には、復元納棺師がどのような仕事なのか、さらに、遺族の人々がどのような反応をするのかということにも注目してほしいです。遺体安置所で眠る人々を、遺族がどのような気持ちで見ているのかということも描かれています。

岡山市立西大寺中学校 2年

2011年3月11日に、東日本で地震が発生し、津波がきました。この本に載っている写真を見て、とても驚きました。家が流されたり、車が流されたりしています。家族の人や、大切な友達を亡くすと、とてもさびしいと思いました。

私は、被災した人たちの思いを絶対に忘れません。みなさんもぜひ読んでください。

高梁市立成羽中学校 2年

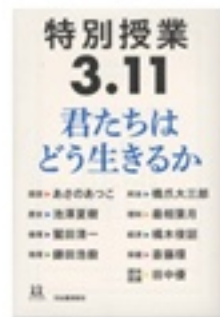
～人とのつながり～



『おもかけ復元師の震災絵日記』
著 笹原留似子
ポプラ社



『震災が教えてくれたこと
津波で家族3人を亡くした新聞記者の記録』
著 今野公美子
朝日学生新聞社



『特別授業 3.11 君たちはどう生きるか』
著 あさのあつこ ほか
河出書房新社発行

東日本大震災が発生してから、関連の本がたくさん出されました。『おもかけ復元師の震災絵日記』は笹原留似子さんが実際に遺族と交流する中で書き溜めた絵日記が本として出版されたものです。上記の本と合わせて見てみてください。『震災が教えてくれたこと』は家族を亡くした著者が震災で感じたことなどを記しています。『特別授業 3.11 君たちはどう生きるか』9人の書き手が、若い皆さんに伝えたいことを綴っています。



シャインロード

著 升井純子
講談社

仕事の大切さ

青春就活

人間関係のひろがり

紹介文

就職活動中の主人公、三冬が様々な暖かい人たちに会い、支えられて、どんどん成長する物語。昨日まで全く知らなかった人が、今日になったら自分を支えてくれる心強い味方になっている。この本のそのような場面に、「人との絆」を感じました。昨日まで暗く見えた道が、今日になって突然明るく見えたとき、そのときが「マイナス」から「プラス」になる瞬間なのだなと思いました。この本を読むと、気持ちが晴れてきます。

倉敷市立東陽中学校 1年

就職試験を受けては、「はじめに戻る」の繰り返しで、就職活動の大変さがよく伝わってきます。
県立岡山大安寺中等教育学校 1年

～働く女の子～



『私は海人写真家』
著 古谷千佳子
岩崎書店



『パリスタ少女の恋占い』
著 クリスティーナ・スプリンガー
訳 代田亜香子
小学館



『パンダ飼育係』
著 阿部展子
角川書店

今や女性も働く時代です。夢を追いかけて働く姿はカッコいい。『私は海人写真家』は海の大好きな著者が海と関わり続けるために写真家となります。生き生きとした様子が伝わります。『パリスタ少女の恋占い』はカフェでアルバイトをする少女が飲み物を利用した占いで、周りの恋を叶えていきます。『パンダ飼育係』はパンダ大好きな著者が上野動物園で飼育係として奮闘する姿が書かれています。



神去なあなあ日常

著 三浦しをん
徳間書店

林業

日記

大自然の凄さ

紹介文

主人公の勇気が感じた林業や山、村の人々のこと、よそののだから感じる疎外感が伝わってくる。林業って面白い！そう思えるような1冊。

倉敷市立東陽中学校 2年

携帯の電波も届かない山奥の小さな村・神去村。自分の知らない間に、その村で林業をすることになった主人公、平野勇気。彼が語り手となり、神去村での出来事を物語っていきます。彼の視点を通して、林業がどのようなものか、山の風景、田舎の村の様子が、読者に伝わってきます。勇気は一年を無事に過ごすことができるのでしょうか。

作成委員

～自然と生きる～



『林業少年』
作 堀米薫
絵 スカイエマ
新日本出版社

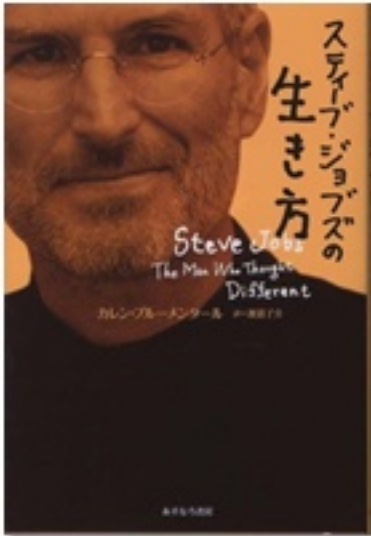


『ハコの牧場』
著 北村恵理
え 金井田英津子
福音館書店



『銀の匙1』(コミック)
著 荒川弘
小学館

自然の中で仕事をする。そのような物語を3冊紹介します。まず、林業をテーマにした物語をもう1冊、『林業少年』。まだ少年の山の勝負師が頑張ります。続いて『ハコの牧場』。こちらは、牧場を経営する家に住む少女の目を通して酪農の様子が見えてきます。最後に漫画を1冊、『銀の匙』。農業高校に通う主人公、その生活を通して農業の姿が見えてきます。どれも自然の息吹を感じることができます。



スティーブ・ジョブズの生き方

著 カレン・ブルーメンタール

訳 渡邊了介

あすなろ書房

伝記

人生

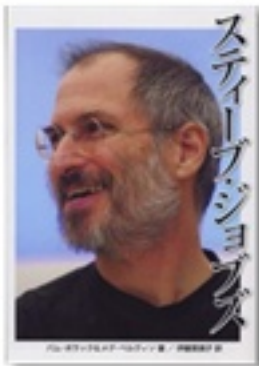
ノンフィクション

紹介文

カリスマ的存在のスティーブ・ジョブズ。魅力のある商品を世に送り出した彼の生涯がどのようなものなのか知ることのできる一冊です。全てが順調にいったわけではなく、偉大と呼ばれる人にも様々な苦勞や、挫折などがあることを知ることが出来ます。

作成委員

～IT 革命の寵児～



『スティーブ・ジョブズ』
著 パム・ボラック、メグ・ベルヴィン
訳 伊藤菜摘子
ポプラ社



『時代をきりひらく IT 企業と創設者たち』
著 スーザン・ドビニク
訳 熊谷玲美
監修 熊坂仁美
岩崎書店



『デジタルの仕事がしたい』
編 杉山知之
岩波書店

スティーブ・ジョブズの要所を知りたいのであれば、こちらはどうでしょうか。『スティーブ・ジョブズ』「どうやってアップルを築いたのかが分かりやすくのっている」と感想も寄せられています。スティーブ・ジョブズだけでなく、IT 革命をもたらした人は他にもたくさんいます。その人物について知りたいとき、『時代をきりひらく IT 企業と創設者たち』がおすすめです。私たちがよく使うフェイスブックやツイッターを創設した人々の経歴や会社のことを知ることができます。日本でも IT 業界で働く人々はたくさんいます。そのような人を紹介した本が『デジタルの仕事がしたい』です。Web プロデューサーなど、それぞれの職業で活躍する人が、自分の仕事の内容やおもしろさなどを語っています。



エンジェルフライト 国際霊柩送還士

著 佐々涼子
集英社

生命

特殊な仕事

行動力

紹介文

国際霊柩送還士のある女性は、今なき人が家族や恋人に残した心のメッセージを伝えるために、遺体を海外から送り届けるといった大切な役目をはたしています。この本はノンフィクションなので、実際に彼女が体験した、過酷で苦しい思いが記されています。しかし、そのような思いをしてまで、なぜ彼女はこの仕事を続けるのでしょうか。それは彼女だけが感じることできた達成感や遺族からの感謝の気持ちがあったからなのです。

ぜひ、この本を読んでみてください。

真庭市落合中学校 2年

～大切な命～



『珍獣病院
ちっぽけだけど同じ命』
著 田向健一
講談社



『救命救急フライトドクター
攻めの医療で命を救え！』
著 岩貞るみこ
講談社



『タマゾン川
多摩川でいのちを考える』
著 山崎充哲
旬報社

命を扱う仕事はたくさんあります。そこで、色々な命について考えるきっかけとなる本を紹介します。動物の命を助ける獣医。『珍獣病院』は動物病院では珍しい動物でも可能な限り助けようとする獣医の姿を追っています。『救命救急フライトドクター』こちらは、一刻も早く患者を救いたい、と考える医師たちの姿を追った本です。「命を、救う」ために奮闘する医師の姿が見どころです。『タマゾン川』とは、アユが泳ぐ川、多摩川。しかし、外来種も多く見られるのです。この本は、きれいな川でありながら、問題も抱える多摩川を通していのちについて考えています。



ドキュメント宇宙飛行士選抜試験

著 大鐘良一，小原健右
光文社新書

密着レポート

ワクワク読める

とてつもない難易度

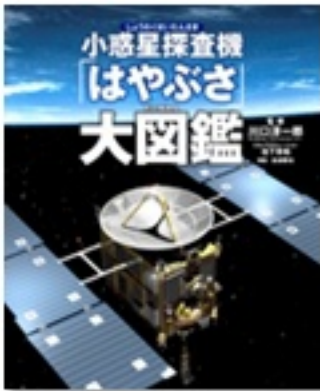
紹介文

宇宙飛行士になりたいと思ったとき、どうやってなればいいのか知っている人は少ないと思います。日本では、宇宙飛行士になるためにはまず、JAXA が行う宇宙飛行士選抜試験に合格しなければなりません。しかし、この試験は毎年行われるようなものではありません。この本では、10年ぶりに行われることになったこの試験の様子を記録しています。この本を読むと、宇宙飛行士とは全く関係ない仕事に就いている人でも、宇宙飛行士という夢を諦めず挑戦しようとする人が多くいることに驚かされます。

自分の仕事に一生懸命取り組むことが、新たな夢を叶えることにつながることを教えてくれます。

作成委員

～魅力的な宇宙の旅へ～



『小惑星探査機「はやぶさ」大図鑑』
監修 川口淳一郎
偕成社



『宇宙ヨットで太陽系を旅しよう
世界初！イカロスの挑戦』
著 森治
岩波書店



『宇宙兄弟 1』（コミック）
著 小山宙哉
講談社

宇宙に興味のある人にとって、宇宙探査機も気になる存在ではないでしょうか。さまざまなメディアで話題になった「はやぶさ」。その「はやぶさ」の詳細を豊富な写真で解説したものが『小惑星探査機「はやぶさ」大図鑑』です。「はやぶさ」に関わる人々の話や、「はやぶさ」がどのような成果をもたらしたか分かります。宇宙への夢を持つ人の中には、宇宙船を作りたいという人もいます。『宇宙ヨットで太陽系を旅しよう』では、その人々の情熱が分かる本です。最後に漫画を1冊。『宇宙兄弟』は宇宙飛行士になろうと約束した兄弟の物語です。ロケットに乗る、その夢を追いかける人々の姿が生き生きと描かれています。



ディズニーありがとうの神様が 教えてくれたこと

著 鎌田洋

SBクリエイティブ刊

絆

思いやり

本当のおもてなしとは

紹介文

この本は、ディズニーランド・ディズニーシーを舞台に実際にあったキャスト（従業員）とゲスト（お客様）のいろいろな感謝を描いた物語です。たくさんのゲストやキャストが、ありがとうを伝えたいと思い、その想いを不器用ながらも伝えていきます。これを読むと、自分もありがとうを伝えたい人がきっとできるはず。そして、それと同時に、ありがとうの大切さも知ることができます。

倉敷市立味野中学校 3年

この本を読んで、たくさんのキャストに見守られて、「夢の国。ディズニーリゾート」を楽しんでいるのだと、感動しました。今後、行ける機会があったら、キャストの人たちに感謝の気持ちを伝えてみたいと思いました。

倉敷市立南中学校 2年

～日本の誇り～



『ディズニーそうじの神様が教えてくれたこと』
著 鎌田洋
SBクリエイティブ刊



『日本でいちばん大切にしたい会社』
著 坂本光司
あさ出版



『職人を生きる』
著 鮫島敦
岩波書店

日本の働き方や企業は世界に誇れるところもたくさんあります。『ディズニーそうじの神様が教えてくれたこと』は、上の本を読んだ人がすすめています。この本でも心に残るエピソードを読むことができます。『日本でいちばん大切にしたい会社』では、こんな会社で働きたいと思わせるような会社が紹介されています。『職人を生きる』では、世界でも高く評価される日本の伝統工芸品。その世界で働く人を取り材しています。働くことの誇りが感じられます。



下町ロケット

著 池井戸潤
小学館

失敗は成功のもと
あきらめられない夢
町工場の心意気

紹介文

失敗した人は必見。

県立大安寺中等教育学校 2年

主人公の佃航平は、父親の死をきっかけに、下町の小さな町工場の社長を継ぐことになりました。しかし、社長になる前は、宇宙科学開発機構の研究者として、衛星に搭載するエンジンの開発をしていました。ところが、打ち上げに失敗し、研究者としての居場所をなくし、その挫折を抱えたまま、会社を継ぐことになってしまいました。研究開発を諦められない佃。あるきっかけから、ロケット開発の夢はまた前進し始めます。大人になっても、夢を持ち続け、実現させるために、意見をぶつけ合う様子は、かっこよく見えます。会社の内部のしくみや、働く人たちの考えなど、組織で働くこととは何かということも見えてくる本です。

作成委員

～下町の底力～



『舟を編む』
著 三浦しをん
光文社



『しゃべれどもしゃべれども』
著 佐藤多佳子
新潮社



『女子芸人』
著 神田茜
新潮社

下町で働く人々が登場する物語を紹介します。『舟を編む』では、出版社で働く主人公が国語辞書の編纂に携わります。辞書作りの作業やこだわりが分かります。『しゃべれどもしゃべれども』下町といえば落語を思い浮かべることがあります。落語家といえば話のプロ、そう思われて話し方教室を開くことになった主人公はそこに通ってくる人に、指南するのですが……。落語を仕事にする人の気持ちも伝わってきます。『女子芸人』こちらも芸能の仕事に携わる人が登場する物語です。主人公琴音は、中学生の頃は人前で話すことが苦手でした。しかし、その10数年後には漫談家になるべく、弟子入りします。芸名「コトリ」を付けてもらい、芸人として成長していきます。著者が実際に講談師として活躍しているため、芸人の世界がよく伝わるように書かれています。



オレたちの明日に向かって

Life is Beautiful

著 八束澄子

ポプラ社

成長

職場体験

人とのつながり

紹介文

中学生になると、職場体験の一環で、色々な職場に出かけることとなります。短い期間ですが、その体験を通して、将来の方向性が少しでも見えてくることもあると思います。

この本は、さえない男の子、花岡勇気が保険代理店の今井さんとのジョブトレーニングを通して、成長していく物語です。これまでの生活で、将来何になりたいのかあまり考えたことのなかった勇気も、ジョブトレーニングを通して変わっていきます。登場する人物も今どきで共感できる部分もあると思います。

この本を、将来を考えるきっかけにしてはどうでしょうか。

作成委員

～どんな仕事があるの？～



『働く人の夢
33人のしごと、夢、きっかけ』
編 日本ドリームプロジェクト
いろは出版



「しごと場見学！」シリーズ
『病院で働く人たち
しごとの現場としくみがわかる！』
著 浅野恵子
ペリかん社



『見習い物語 上』
作 レオン・ガーフィールド
訳 斉藤健一
岩波書店

将来なりたいものを考えるとき、どのような職業があるのか、やりがいとは何か、知っておくことはとても大事です。『働く人の夢』はさまざまな職業に就いている33人の働くきっかけや、やりがいなどについて語っています。「しごと場見学！」シリーズ、こちらにもさまざま職業を紹介しています。なりたいと思う職業が、どのような方法でなれるのかなど調べることができ、学校での調べ学習にも利用できます。『見習い物語』は18世紀のロンドンが舞台です。さまざま職業の見習いをする少年少女たちの姿を描いた短編物語で、前向きに一生懸命、仕事に取り組む様子が伝わってきます。